



# こんにちは、岡田よしひでです

2023年4月30日発行  
県議会活動報告ニュース  
NO.165

自宅 南国市浜改田 430-1  
TEL/FAX 865-2932  
携帯 090-4337-4527

岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20

## 統一地方選 後半戦の結果

日本共産党は、高知市議会議員選挙(定数34)で現職の下本文雄(71)、迫哲郎(60)、浜口佳寿子(62)さんに加え、新人の岡田はるか(35)、藤木真由美(61)、宮本直樹(52)さんが当選。現職の島崎やすおみ(40)さんは次点。新人3人は、細木良、秦愛さんが県議になり、下元ひろしさんが勇退することに伴うバトンタッチです。高知市の結果は一議席減の6議席となりました。

町議会議員選挙では、奈半利町で12期務めた山中茂さんの議席を引き継ぐた



新しい党県議団(岡田・塚地・細木・秦・中根・岡本)

め、川島たくみ(68)さんが挑みましたが届きませんでした。土佐町では、和田賢二(74)さんが再選。黒潮町では、現職の宮地洋子(75)さんに加え、新人の植田佐知(57)さんが無投票当選し、1議席から2議席に増えました。

後半戦の結果は、大川村で平賀真助さんの勇退もあり2議席減となりました。皆さんからご意見をいただいていたたかいを総括するとともに、県議、市町村議が力を合わせて県民要求実現にがんばります。

## マイナンバー強要許されない

### 保険証廃止 利用押し付け

保険証を廃止してマイナンバーカードを強要する「マイナンバー法等改定案」が25日、衆院地域・こども・デジタル特別委員会で、自民、公明、維新、国民の賛成多数で可決されました。共産党と立憲民主党は反対しました。医療関係者や国民から出ている不安や反対の声を無視することは許されません。改定案は、健康保険証を2024年秋に廃止して、国民にマイナ保険証の利用を押し付けるものです。健康保険に加入する被保険者に資格を証明する保険証を届けることは、国や保険者の義務です。保険証を廃止して申請交付とすることは、国や保険者の責任放棄

であり、国民皆保険制度を揺るがしかねません。

保険証ならば、記載されている名前や保険番号を病院や診療所の職員が見て確認すれば済みます。しかし、マイナ保険証は、顔認証か暗証番号で医療機関がオンラインでカードの情報を読み込むことによって保険証として機能します。医療機関は専用のシステムを導入しなければなりません。システムの不具合時に診療が困難になる恐れがある、災害時の対応に不安だとの声があり、介護施設等からは対応できないとの声もあがっています。

そもそもマイナンバーカードを取得するかどうかは任意です。しかし法案は、保険証を廃止してマイナンバーカードと一体化させます。持たなければ不便が生じかねないと脅して取得を強制するのはやめるべきです。

## おむすび通信 (165)

奈半利町議選の川島たくみさんの出発式で推薦と支援のうたえ。高知市議選は、岡田はるかさんの応援に入りました。



岡田はるか出発式